

資料編目次

I 決算の状況

1. 貸借対照表	35
2. 損益計算書	36
3. キャッシュ・フロー計算書	37
4. 剰余金処分計算書	38
5. 注記表	38
6. 財務諸表の適正性等にかかる確認	51
7. 会計監査人の監査	51

II 損益の状況

1. 最近の5事業年度の主要な経営指標	52
2. 利益総括表	52
3. 事業純益	53
4. 資金運用収支の内訳	53
5. 受取・支払利息の増減額	53

III 事業の概況

1. 貯金に関する指標	54
(1) 科目別貯金平均残高	
(2) 定期貯金残高	
2. 貸出金等に関する指標	54
(1) 科目別貸出金平均残高	
(2) 貸出金の金利条件別内訳残高	
(3) 貸出金の担保別内訳残高	
(4) 債務保証の担保別内訳残高	
(5) 貸出金の用途別内訳残高	
(6) 貸出金の業種別残高	
(7) 主要な農業関係の貸出金残高	
(8) リスク管理債権の状況	
(9) 金融再生法開示債権区分に基づく債権額および保全状況	
(10) 元本補填契約のある信託にかかる貸出金のリスク管理債権の状況	
(11) 貸倒引当金の期末残高および期中の増減額	
(12) 貸出金償却の額	
3. 有価証券に関する指標	59
(1) 種類別有価証券平均残高	
(2) 商品有価証券種類別平均残高	
(3) 有価証券残存期間別残高	
4. 有価証券の時価情報等	60
(1) 有価証券の時価情報	
(2) 金銭の信託の時価情報	
(3) デリバティブ取引等	

IV 経営諸指標

1. 利益率	63
2. 貯貸率・貯証率	63

V 自己資本の充実の状況

1. 自己資本の状況	64
(1) 自己資本の構成	
(2) 自己資本の充実度に関する事項	

2. 信用リスクに関する事項	68
(1) 信用リスクに関するエクスポージャー(地域別、業種別、残存期間別)および三月以上延滞エクスポージャーの期末残高	
(2) 貸倒引当金の期末残高および期中増減額	
(3) 信用リスク削減効果勘案後の残高およびリスク・ウェイト1250%を適用する残高	
3. 信用リスク削減手法に関する事項	72
(1) 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額	
4. 派生商品取引および長期決済期間取引のリスクに関する事項	73
(1) 派生商品取引および長期決済期間取引の内訳	
(2) 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブ	
(3) 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブ	
5. 証券化エクスポージャーに関する事項	74
(1) 保有する証券化エクスポージャーの額	
(2) リスク・ウェイト区分ごとの残高および所要自己資本の額	
(3) 自己資本比率告示第224条並びに第224条の4第1項第1号および第2号の規定によりリスク・ウェイト1250%を適用した証券化エクスポージャーの額	
(4) 保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無および保証人に適用されるリスク・ウェイトの区分ごとの内訳	
6. オペレーショナル・リスクに関する事項	77
7. 出資その他これに類するエクスポージャーに関する事項	77
(1) 出資その他これに類するエクスポージャーの貸借対照表計上額および時価	
(2) 出資その他これに類するエクスポージャーの売却および償却に伴う損益	
(3) 貸借対照表で認識され損益計算書で認識されない評価損益の額	
(4) 貸借対照表および損益計算書で認識されない評価損益の額	
8. リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項	78
9. 金利リスクに関する事項	79

VI 役員等の報酬体系

1. 役員	81
(1) 対象役員	
(2) 役員報酬等の種類、支払総額および支払方法	
(3) 対象役員の報酬等の決定等	
2. 職員等	82
3. その他	82